

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

会社名	かどや製油株式会社	上場取引所	JQ
コード番号	2612	(URL)	http://www.kadoya.com/
代表者 (役職名)	代表取締役社長	(氏名)	小澤 二郎
問合せ先責任者 (役職名)	取締役専務執行役員管理部長	(氏名)	水戸 優
		TEL(03)	3492-5545 (代表)

1. 20年3月期第1四半期の業績（平成19年4月1日～平成19年6月30日）（単位：百万円、単位未満四捨五入）

(1) 経営成績（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月第1四半期	4,939	(4.3)	469	(13.8)	482	(15.7)
19年3月第1四半期	4,735	(3.5)	412	(△4.8)	417	(△10.1)
19年3月期	18,859		1,250		1,350	

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
20年3月第1四半期	275	(15.0)	29	31	—	—
19年3月第1四半期	240	(△3.4)	25	48	—	—
19年3月期	774		82	39	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月第1四半期	18,906	14,590	77.2	1,552 12
19年3月第1四半期	18,193	14,110	77.6	1,501 11
19年3月期	19,364	14,636	75.6	1,556 96

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	—	—	—	35 00	35 00
20年3月期	—				
20年3月期(予想)		—	—	30 00	

3. 20年3月期の業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中 間 期	9,800	2.9	750	4.1	750	△ 1.2	400	△ 2.8	42 55
通 期	19,400	2.9	1,150	△8.0	1,150	△14.8	650	△16.1	69 15

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[定性的情報・財務諸表等]

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期におけるわが国経済は、原油価格高騰の影響が懸念されましたが、企業収益が改善したことにより設備投資は増加し、雇用情勢の改善も進み、景気は回復基調で推移してまいりました。

このような状況下、原料相場の高騰を懸念した需要家の先行買いがあったこと等により販売量が伸び、販売量はごま油が前年同期比 104.2%、食品ごまが 103.5%となり、売上高は全体で 104.3%となりました。

コスト面では、燃料費等が増加したことに加え為替が前年同期比 3.4%の円安となったものの、経費削減や高品質で低廉な原料の調達を進めたことにより、売上原価は前年同期比 3.6%増加とほぼ数量増並となりました。

一方、販売費及び一般管理費は、販売数量増加により販売経費が前年同期比 3.1%増加し、全体では前年同期比 2.9%増加となりました。

この結果、売上高は、4,939 百万円 (前年同期比 204 百万円増)、経常利益は 482 百万円 (前年同期比 65 百万円増)、当期純利益は 275 百万円 (前年同期比 35 百万円増) となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当四半期末の資産につきましては、前事業年度末に比べ 458 百万円減少しました。主な要因は現金及び預金の減少 342 百万円、棚卸資産の減少 252 百万円等であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ 412 百万円減少しました。主な要因は買掛金の減少 383 百万円等であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ 46 百万円減少しました。これは第 1 四半期純利益 275 百万円と配当金の支払い 329 百万円による利益剰余金の減少であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

第 1 四半期の業績はほぼ当初の予定通り推移しており、平成 19 年 5 月 24 日付平成 19 年 3 月期決算短信 (非連結) にて公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用は簡便法により計算し未払法人税等に計上しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理方法の変更

当事業年度より法人税の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降取得する有形固定資産については、改正法人税法に規定する減価償却費を計上しております。

この変更に伴う営業利益、経常利益、当期純利益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円 単位未満四捨五入)

科 目	期 別	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減	(参考) 前期末 (平成19年3月31日 現在)
		金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)					
I. 流動資産					
現金及び預金		2,456	3,123	667	3,465
売掛債権		4,184	4,334	150	4,366
棚卸資産		3,395	3,316	△79	3,568
その他		425	434	9	319
流動資産合計		10,460	11,207	747	11,718
II. 固定資産					
有形固定資産		5,628	5,605	△23	5,549
無形固定資産		219	174	△45	171
投資その他の資産		1,886	1,920	34	1,926
固定資産合計		7,733	7,699	△34	7,646
資産合計		18,193	18,906	713	19,364
(負債の部)					
I. 流動負債					
買掛金		2,055	2,205	150	2,588
未払金		830	918	88	973
その他		557	590	33	578
流動負債合計		3,442	3,713	271	4,139
II. 固定負債					
退職給付引当金		587	543	△44	532
役員退職慰労引当金		54	60	6	57
固定負債合計		641	603	△38	589
負債合計		4,083	4,316	233	4,728
(純資産の部)					
I. 株主資本					
資本金		2,160	2,160	—	2,160
資本剰余金		3,083	3,083	—	3,083
利益剰余金		8,535	9,016	481	9,070
株主資本合計		13,778	14,259	481	14,313
II. 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金		332	331	△1	320
繰延ヘッジ損益		—	—	—	3
評価・換算差額等合計		332	331	△1	323
純資産合計		14,110	14,590	480	14,636
負債・純資産合計		18,193	18,906	713	19,364

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円 単位未満四捨五入)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)	増 減	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
		金 額	金 額	金 額	金 額
I. 売上高		4,735	4,939	204	18,859
II. 売上原価		3,065	3,176	111	12,180
売上総利益		1,670	1,763	93	6,679
III. 販売費及び一般管理費		1,258	1,294	36	5,429
営業利益		412	469	57	1,250
IV. 営業外収益		17	22	5	126
V. 営業外費用		12	9	△ 3	26
経常利益		417	482	65	1,350
VI. 特別利益		—	—	—	19
VII. 特別損失		13	16	3	18
税金等調整前四半期 (当期)純利益		404	466	62	1,351
税金費用		164	191	27	577
四半期(当期)純利益		240	275	35	774

(3) セグメント情報

①生産実績

(単位：トン)

区 分 \ 期 別	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
ごま油生産量	6,236	6,441	25,144
食品ごま生産量	2,639	2,968	10,904
脱脂ごま生産量	4,930	4,828	19,333

(注) ごま油生産量には輸入原料油の処理を含みます。

②受注状況

当社は受注生産は行っておりません。

③販売実績

(単位：百万円 単位未満四捨五入)

区 分 \ 期 別	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
ごま油	3,609	3,764	14,492
食品ごま	971	996	3,736
脱脂ごま	65	110	272
商 品	90	69	359
合 計	4,735	4,939	18,859

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。